

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実質収入	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与比率 B/A
	千円	千円	千円	%
平成18年度	748,558	110,303	129,877	17.35

イ 予算

区分	職員数 A	給与費				一人当たりの給与費 B/A
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円	
平成19年度	15人	63,324	10,379	26,046	99,749	6,650千円

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
勝浦市	45.7歳	365,688円	556,233円
団体平均	45.3歳	375,666円	572,943円
事業者	歳		円

(注) 基本給は給料、扶養手当及び地域手当の合計額。また、平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末・勤勉手当

勝浦市		国	
1人当たり平均支給額(平成18年度)		1人当たり平均支給額(平成18年度)	
1,696千円		1,785千円	
(平成18年度支給割合)			
期末手当	勤勉手当		
3.0月分	1.45月分		
(加算措置の状況)			
職制上の段階、職務の級等による加算措置			

イ 退職手当(平成19年4月1日現在)

勝浦市				国			
(支給率)	自己都合	勸奨・退職		(支給率)	自己都合	勸奨・退職	
勤続20年	21.00月分	27.30月分		勤続20年	21.00月分	27.30月分	
勤続25年	33.75月分	42.12月分		勤続25年	33.75月分	42.12月分	
勤続35年	47.50月分	59.28月分		勤続35年	47.50月分	59.28月分	
最高限度額	59.28月分	59.28月分		最高限度額	59.28月分	59.28月分	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)			その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2~20%加算)		
(退職時特別昇給 勸奨4号給)							
1人当たり平均支給額	0千円	22,328千円		1人当たり平均支給額		16,069千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当(平成19年4月1日)

支給実績(平成18年度決算)			746千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)			43,856円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
全域	1%	17人	-%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%

エ 特殊勤務手当(平成19年4月1日)

区 分		全 職 種	
支給実績(平成18年度決算)		110 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)		9,121 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成18年度)		70.59 %	
手当の種類(手当数)		4	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
危険手当	水道課	人体に有害な薬剤の取扱	1回 250円
	水道課	災害復旧応急作業	日額 250円
	水道課	高圧電力施設保守	日額 250円
	水道課	国道道配水管保守	日額 250円
水道業務従事手当	水道課	浄水場	1回 780円
	水道課	緊急業務	1回 600円
特命業務処理手当	水道課	特命による困難・複雑業務	月額 7,000円以内
検針手当	水道課	水道メーター検針作業	日額 250円

* 検針手当は平成20年度より廃止予定

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成18年度決算)	4,198 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成18年度決算)	247 千円

カ その他の手当(平成19年4月1日)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成18年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成18年度決算)
扶養手当	別紙	同じ		3,134 千円	223,857 円
住居手当		一部異なる	持家一律3,000円	786 千円	65,500 円
通勤手当		同じ		940 千円	72,315 円
宿日直手当		同じ		0 千円	円
夜間勤務手当		同じ		0 千円	円
休日勤務手当		同じ		0 千円	円
管理職手当		異なる	7%~30%		701 千円
				千円	円
				千円	円
				千円	円
				千円	円

④定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

・一般行政職とあわせて実施しています。